

# 目次

特別寄稿 逃げない作家 瀬戸内寂聴さん

鎌田 慧 4

黒田杏子 最終講演 —— 瀬戸内寂聴さんのこと

黒田 杏子 8

「寂聴を詠む」入賞句発表

20

## ◆ 随 想

「釈迦」の言葉

鷲尾 博子 26

「白道」を読んで

那賀川 眞理 28

拝啓 瀬戸内寂聴様 二

清重 康代 32

天台寺の思い出

本田 耕一 34

映画「あちらにいる鬼」を拝見して

仁木 陽子 38

桃源郷異聞

吉岡 省二 42

私の出発点

岡本 智英子 44

全巻揃った『奇縁まんだら』

鷹尾 奈津子 47

三回忌を迎えて

瀬尾 まなほ 50

出家するということ

鷲尾 龍華 53

「ワタシハココニイル」

中村 裕 56

『かの子療乱』を読む

米本 浩二 60

# 寂聴

Vol.2 2023.11

寂聴さんとのめぐりあい

「源氏物語」が故郷だった人

苦手やけど好き 寂聴

寂聴さんと永田洋子

寂聴先生オマージュ物語

## ◆ 評論

死刑囚の窓

晴美時代の文学 「夜の会話」を読む

韓国に於ける瀬戸内寂聴

観念と閑かな感情と —— 寂聴句集「ひとり」を読む ——

瀬戸内晴美の〈自己の文学の革命〉期作品をめぐる一考察

## ◆ 資料

ナルト・サンガ法話写真

寂聴と「源氏物語」

2022年11月以降 寂聴・記念会関連のできごと

執筆者紹介

瀬戸内寂聴記念会 会則

編集後記

題字 瀬戸内寂聴

武市 鳴雲

平瀬 隆之

岸 積

草の実 アイ

阿部 榮次

賀来 真留加

竹内 紀子

崔 順愛

佐滝 幻太

大石 征也

西田 茂雄

竹内 紀子

64

66

70

73

76

92

100

108

112

118

117

130

162

164

165

166